

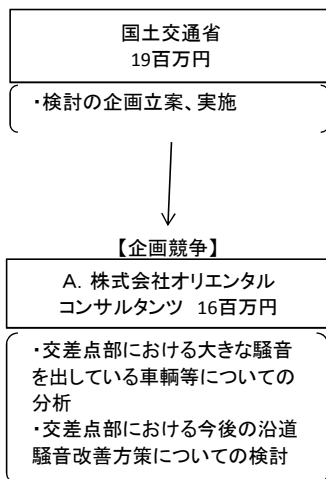
平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

<b>事業名</b>	沿道騒音の環境改善に関する対策検討業務		<b>担当部局庁</b>	道路局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H23/H24		<b>担当課室</b>	環境安全課 道路環境調査室		室長 森本 励		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	2 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現 5 快適な道路環境等を創造する				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	騒音規制法第16条、第17条		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	沿道騒音については、着実に環境改善が図られてきたが、平成21年現在、全国で約1割の住戸が騒音に係る環境基準を達成していない等、特定の地域において、非達成の地域が存在している状況にある。このため、各種対策の効果を適切に把握し、効果的・効率的に対策を実施することで、道路管理者等が実施してきた沿道騒音対策について、対策効果を把握するとともに、今後の環境基準達成に向けた対策の立案等の検討を行う。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	自動車交通による騒音については、対策が着実に進められ年々改善傾向にあるものの、環境基準を超過している箇所があり、特定の地域における新たな沿道騒音改善の方策を早急に検討する必要がある。このため、本検討では、より効率的な騒音対策に資するために、沿道騒音および各種対策の実態を把握し、道路施策としての新たな沿道騒音対策の実施の可能性等について検討を行う。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算		-	-			
		繰越し等		-	-			
		計		20	19			
	執行額			19	18			
	執行率(%)			96.2%	97.5%			
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	環境基準達成に向けた対策の立案			成果実績	-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	道路事業における沿道騒音にかかる検討を実施			活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-
					( )	( )	( )	
<b>単位当たりコスト</b>	-			算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	<b>費目</b>	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	道路環境等対策費	-	-	-				
計	-	-						

事業所管部局による点検					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	社会資本整備重点計画等において、騒音の環境基準非達成の箇所における対策の実施が求められている。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	成果で示された今後の環境基準達成に向けた対策の方向性を踏まえ、平成25年度以降も引き続き検討を実施。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該予算の執行は、国土交通省で実施しており全ての支出先を把握している。</li> <li>また、入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議いただいている。</li> <li>平成24年度は、交差点部における大きな騒音を出している車輛等についての分析や今後の沿道騒音改善方策についての検討を行い、その成果は環境基準達成に向けた対策の立案に活用していく。</li> </ul>				
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
抜本的な改善の	平成24年度をもって事業廃止				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
-					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	—	平成23年	新23-1014	平成24年	0221

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	交差点部における大きな騒音を出している 車輦等についての分析、交差点部における 今後の沿道騒音改善方策についての検討	16			
計		16	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社オリエンタルコンサル タンツ	交差点部における大きな騒音を出している車輛等についての分析、交差点 部における今後の沿道騒音改善方策についての検討	16	随意契約	99.67%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					